



プレスリリース

2021年10月15日

株式会社ツーセルへの投資実行について

本日、株式会社ひろしまイノベーション推進機構（以下「当社」）は、当社が運営するふるさと連携応援ファンド（以下「当ファンド」）を通じて、株式会社ツーセル（以下「ツーセル」）に投資を行いましたので、お知らせいたします。

ツーセルは、他家間葉系幹細胞（Mesenchymal Stem Cell、以下「MSC」）を用いた再生医療製品の研究開発、製造、販売等を行う広島大学発ベンチャーです。2018年12月には、地域経済の中心的な担い手になりうる事業者として、経済産業省の「地域未来牽引企業」にも選定されております。

ツーセルでは、自社開発の無血清培地と培養技術を応用した他家細胞技術により、高品質で安定的な独自のMSC製品「gMSC」（guaranteed MSC）を研究開発しています。現在、最も開発が進んでいる膝軟骨再生細胞治療製品「gMSC®1」は、外傷性膝軟骨損傷等のほか、種々の疾患への適応拡大が視野にあり、実用化された場合は多くの患者の治療が可能になります。また、gMSCを応用した、gMSC®2（脳梗塞）、gMSC®3（早期変形性膝関節症）、gMSC®4（慢性腎臓病）の開発も順調に進捗しております。

当社は、2014年12月にひろしまイノベーション推進第1号及び第2号ファンドを通じて初回の投資を実行し、以降2018年9月までマイルストーン投資（*）を実行しております。初回投資以降、資金面・財務面での支援とともに、経営助言、上場準備、組織体制強化等の様々なハンズオン支援を継続して行ってまいりました。

この度、ツーセルより、上場に向け経営基盤を更に盤石とするための増資の要請がありました。弊社では、中外製薬株式会社と共同で進めている外傷性膝軟骨損傷の治験（フェーズ3）が順調に推移していることなどを勘案し、当ファンドを通じて増資に応じることを決定し、10月15日に投資を実行いたしました。

本件投資を通じて、日本の再生医療をリードし、ヘルスケア産業を牽引する県内有望企業を地域に根差すファンドとして引き続き積極的に支援いたします。

*マイルストーン投資：開発の進展状況に応じて投資を実行する方式

<株式会社ツーセル>

【所在地】広島県広島市南区比治山本町 16 番 35 号
【代表者】代表取締役社長 日浦 敏樹 (ひうら としき)
【設立】2003 年 4 月
【資本金】25 億円 (2020 年 12 月)
【事業内容】再生医療等製品の研究開発・製造・販売
【URL】<https://www.twocells.com/>

<当社概要>

【商号】株式会社ひろしまイノベーション推進機構
【代表者】熊谷 賢一 (くまがい けんいち)
【資本金】5,000 万円 (資本準備金 5,000 万円)
【設立日】2011 年 5 月 24 日
【事業内容】投資事業有限責任組合 (ファンド) の管理運用
【URL】<http://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 原園
TEL 082-545-2860 E-mail kikakukanri@hinet.co.jp
株式会社ツーセル 取締役管理本部本部長 塚本
TEL 082-250-3138 E-mail website-info@twocells.com